

プレスリリース

## インフォシスと全仏オープン、新しいデジタルイノベーションにより コートや自宅で選手、ファン、メディア向け機能を強化



今年の全仏オープンでは、デジタルおよびクラウド・ベースのサービスへのさらなるシフトが求められています。

**パリ (フランス) 2020年 9月 28日:** 次世代のデジタル・サービスおよびコンサルティングのグローバル・リーダーである[インフォシス](#) (NYSE: INFY) とフランス・テニス連盟 (以下、FFT) は本日、2年目となる戦略的テクノロジー・パートナーシップの一環として、最新イノベーションを本年度の全仏オープンのコートに登場させると発表しました。

本年度の大会では、インフォシスのテクノロジー・プラットフォームを活用してデジタル強化された体験を提供し、何百万人のファンにバーチャル体験やより優れたアクセスを促進し、選手やコーチのトレーニングや分析を向上させ、ジャーナリストのスト

リーディングをサポートします。現在進行中のパンデミックにより、両社は強力な遠隔でのコラボレーションが必要となり、クラウド・ベースのサービスとアジャイルで革新的なアプローチに大きく依存しました。

FFT の戦略目標の 1 つは、本年中にいくつかの特定ソリューションを統合して、スポーツにおける AI ベースのイノベーションのリーダーとしての地位を固めることでした。

- **RolandGarros.com および公式アプリ上の「Infosys Match Centre」で提供するファン用 AI 分析：** インフォシスは、大会のデジタル・プロパティ上でリモート・ファン体験を強化して家にいるファンにコートサイドにいるかのような実体験を提供します。デザインが新しくなった Match Centre は、試合を視覚化する無数の手段をテニス・ファンに提供します。ファンは、ポイントごとのプレイ、選手の得意なストロークを理解するためのストローク・サマリー、どのように戦略を変更したかを確認するラリー分析を提供する MatchBeats やサーブ、リターン、ラリーによるインサイトを理解するための CourtVision へアクセスすることができます。インフォシスのデジタル設計部門である Brilliant Basics による完全に新しいインタフェースは、試合のインサイトへのアクセスと理解を提供することにより、より幅広いファンにアピールすることを目的としています。
- **全仏オープン選手アプリで提供する AI コーチ：** インフォシスは 2020 年新たに、全仏オープンにおいてコーチと選手用に全く新しいモバイル/タブレット・アプリ体験を提供します。FFT の選手およびコーチ部門と共同で開発されたこのアプリは、洗練された高速な試合分析、ラリーのリプレイ、ストローク分析、デバイス上でのビデオ・ハイライトの編集、制作機能を取り入れています。これらはすべて、インフォシスの AI を活用し、クラウド対応アーキテクチャーにより実現されています。その結果、ほぼ瞬時の試合のリプレイと評価を可能にし、コーチがデータに基づくインサイトを活用しカスタマイズされたビデオ・サマリーを選手と共有して、コート上で選手をサポートできるようになります。
- **AI によるインサイト主導のジャーナリズムとインテリジェントなポストマッチ・ハイライト**

  - **AI 支援ジャーナリズム**により、同時試合分析、自然言語生成 (NLG) ベースの試合概要を含むメディア用ツールおよびレポートを容易に埋め込むためのパブリッシング・プラットフォーム間の統合を提供します。この機能は、大規模で多様なデータセットから取り出し、FFT ジャーナリストが記事に統合するためのインテリジェント・ナラティブを開発します。また、統計、トレンド、チャートなどのグラフィックを自動で作成し、高解像度の選手画像を合わせて、公開準備のできたコンテンツを作成することが可能です。
  - **AI ハイライト**は、完全に自動化された方法で全試合の完璧なハイライトを作成し、選手の感情、観客の喧噪、試合のコンテキストを含む様々なキューを使用することにより最も面白く、重要で劇的なポイントをピックアップします。これらはすべて、試合終了から数分以内に提供されます。このソリューションは、試合の音声、ビデオ、統計データにクラウド・ベースの AI/ML サービスを活用して、デジタル・プラットフォームに強力なハイライトを作成し、配信します。

**インフォシス 最高執行責任者 Pravin Rao** は、次のように述べています。「2020 年は、私たちがどのようにスポーツやエンターテインメントを消費するかについて新たな課題をもたらしました。当社と全仏オープンとのパートナーシップにより再び、ファン、選手、メディアのデジタル・ランドスケープを改革できることを嬉しく思います。完全に新しい選手・アプリの AI 機能から強化された Match Centre まで、当社は、ファン、選手、コーチがどこにいても最高の体験を得られるように強力なテクノロジーとツールセットを全面的に活用しました。」

**フランス・テニス連盟 会長 Bernard Giudicelli 氏** は、次のように述べています。「全仏オープンにとって、インフォシスのようなパートナーの専門知識と革新力から恩恵を受けることは貴重な資産です。データ処理におけるインフォシスの専門知識により、より優れた試合分析のエキスパートを継承する機会をすべてのファン提供することができます。インフォシスと共に、観客を新たな体験、新たな次元へと導いてまいります。」

全仏オープン・ファン・アプリおよび全仏オープン選手アプリは、Android および iOS デバイス用に各アプリ・ストアからダウンロード可能です。大会は、2020 年 9 月 21 日から 10 月 11 日まで開催されます。Roland-Garros.com にアクセスし、デジタル・イノベーションを体験してください。

このパートナーシップに関する詳細は、[www.infosys.com/roland-garros/](http://www.infosys.com/roland-garros/) をご覧ください

## 全仏オープンについて

スポーツ・ファンの視点から見ても、一般の人々から見ても、全仏オープンは非常に権威ある見逃せないイベントです。2019 年の大会では、52 万人を超える観客を集め、世界 222 カ国で放送され、この大会が一流の国際スポーツ・イベントであることが確認されました。フランス・テニス連盟が運営する全仏オープンには、テニス史上最も古く、最も高潔なサーフェイスの 1 つであるクレイで開催される唯一のグランドスラム大会です。

## インフォシスについて

インフォシスは、次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングのグローバル・リーダーです。当社は 46 カ国の顧客のデジタル変革を実現しています。当社は 46 カ国の顧客のデジタル変革を実現しています。過去 40年間グローバル企業のシステムや業務を管理してきた経験に基づき、お客様のデジタル変革を専門的に誘導します。AI による変更実行の優先順位化、アジャイル・デジタルによるビジネス強化、優れたサービス提供により、お客様に高い評価をいただいています。当社は常に学習し、イノベーション・エコシステムのデジタル・スキル、専門知識、アイデアを活用して継続的な改善を実現しています。

詳しくは、[www.infosys.com](http://www.infosys.com) をご覧になり、インフォシス (NYSE: INFY) がどのように企業のデジタル改革を支援しているかご確認ください。

### インフォシス・セーフハーバー条項

本リリースに記載されている当社の将来的な成長の予測、財務的な見通しおよび新型コロナウイルスの当社従業員、お客様およびステークホルダーに対する影響を回避するため計画に関する記述の一部は、1995年私募証券訴訟改革法の『セーフハーバー条項』に該当する情報が含まれており、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。これらの記述に関連するリスクや不確定要素には、新型コロナウイルスとその蔓延の抑制を図る政府などの措置の効果、インド、米国、その他の世界各国における不況または景気後退に関連するリスク、政治、ビジネスおよび経済状況の変化、収益の変動、為替レートの変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のあるIT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技術をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界や係争中の訴訟や政府の調査の結果に影響を与える経済情勢などが含まれます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2019年度会計年度（2020年3月31日付）年次報告書（Form 20-F）を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、[www.sec.gov](http://www.sec.gov) でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、追加で書面および口頭により将来の展望を随時発表する場合がありますが、法令で定められている場合を除き当社または代理人により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

詳しくは、担当者までご連絡ください。

全仏オープン: Nicolas Beaudelin - [nbeaudelin@fft.fr](mailto:nbeaudelin@fft.fr)

インフォシス: Dena Tahmasebi - [dena.tahmasebi@infosys.com](mailto:dena.tahmasebi@infosys.com)